

『可能性∞ 笑顔満タン よりいまち』

むげんだい

の実現に向けて。

——花輪町政 2期目 スタート——



▲石渡静雄選挙管理委員会委員長から当選証書を付与される花輪町長 (7月30日)

このたびの町長選挙におきまして無投票により、引き続き2期目の町政を担うこととなり、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いであります。

私は、平成26年に町長に就任以来「見ます聴きます 話します 説明と納得のまちづくり」を基本姿勢とし、町政運営に当たってまいりました。2期目におきましても、この基本姿勢を徹底し、町民の皆様と向き合い、声を聴き、私の考えや町の施策についてしっかりと説明し、納得をいただきながら、町民目線に立った開かれた町政を推進してまいります。

1期目4年間は「寄居創生」を掲げて事業を展開してまいりました。この間、町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら「教育施策の充実強化」「健康長寿」「女性の活躍推進」「若い世代の応援」「国際交流・地域間交流」「中心市街地の活性化」「交通・住環境の整備」「財政の健全化」等、さまざまな施策を展開することができました。種子が芽を出し、葉をつけるように、町の発展と町民福祉の向上に、ゆっくりとではありますが一歩ずつ着実にその歩みを進めることができたものと確信しております。

2期目はこれらをさらに進め、課題解決と前進の4年間にしていきたいと考えております。町民の皆様一人一人が自分らしくいきい

きと活躍し、いつでも、どこでも、町民の笑顔に出会えるまちを実現するため、私は、自らの覚悟と情熱を持って、引き続き、全力を尽くしてまいります。

具体的には、昨年度からスタートした第6次寄居町総合振興計画並びに1期目から継続して取り組む重要プロジェクトを着実に推進してまいります。

◎教育施策県北ナンバーワンを目指し、男衾中学校建替えに向けての事業推進、放課後サポートスクールの拡充、中学生の通学用自転車損害保険料助成などを実施し、次世代を担う子どもたちへの教育をさらに充実させてまいります。

◎病後児保育の推進、子育て世代女性の就労サポートを拡充、子育て世代包括支援センターの設置などを進め、女性の活躍推進のための「働きやすさ」を支援します。

◎いきいき健康長寿の実現のため、健康マイレージ事業の推進、各種健康教室の拡充、検診機会の拡充、中学3年生へのインフルエンザ予防接種費助成などを進め、世代を超えた健康な暮らしをサポートします。

◎中心市街地の活性化を図るため、寄居駅南口駅前の拠点づくり、中央通り線の整備など中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業を推進します。

◎玉淀河原く雀宮公園の魅力アップ、歩きたくなる町に向けた遊歩道の整備など、県と連携した「川の国はつつプロジェクト」を推進します。

◎県による産業団地整備と企業誘致の積極的な推進、寄居スマートインターチェンジ周辺の開発検討など、雇用機会の拡大と若者の就職先創出のための企業誘致を推進します。また、全国的な課題となっている公共施設の老朽化問題に関し、寄居町公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の最適化に取り組んでまいります。

町政を取り巻く環境は、決して平坦なものではありませんが、行政だけではなく、町民の皆様をはじめ、地域団体、民間事業者などの多彩な主体が「共に創る」まちづくりを進めることで、町の魅力や価値を向上させ、持続可能な町を実現することは可能であると考えております。

そして、第6次寄居町総合振興計画の町が

目指す姿「可能性∞ 笑顔満タン よりいまち」の実現に向け、全身全霊をもって取り組む覚悟であります。

長い歴史と美しい自然に囲まれた寄居町を次世代に引き継ぐために、町民の皆様のご協力をお願い申し上げます。ごあいさついたします。

平成30年8月28日

寄居町長 花輪 利一郎



▲職員に訓示を行う花輪町長(8月28日)